

Asian Diversity No.17 by ASNET

「日本・アジア学」講義紹介

『アジアでがんを生き延びる』 (地域文化研究特別講義Ⅱ)

Cross-boundary Cancer Studies-越境するがん学-

成長目覚ましいアジアにおいて急増しているがん。

その対策の困難さから、社会に大きな負荷を与えていくと予想されるがんという事象があぶりだす課題を、医学はもとより、政治・外交・経済・文化など様々な領域から捉えて、各分野の第一人者によって、読み解いていく連続講座である。

国際社会において医療はこれまで、安全保障やエネルギーなどの課題にくらべあまり大きなものではなかったが、世界でも未曾有の超高齢化社会に突入する日本が、少し遅れて高齢化社会に入っていくアジア諸国に貢献できることがあるとすれば、それは、がんという難問にどう立ち向かうかという叡智を紡ぐことであろう。限られた医療資源の中、医療格差や、死生観の多様性を乗り越えて、人々が、がんを社会の中でどう捉えて生き延びていけばいいのか。

大学という普遍的な価値を共有し合える機関において、がんというアジアの近未来の難問に応える学術基盤の核を学際的に構築していく意義は大きい。

本講座をきっかけに、海を越えて、日本・韓国・中国で、学際的国際癌連携プログラムを立ち上げ、知的共有基盤形成活動を目指す動きが始まっている。



武見敬三(財)日本国際交流センター シニア・フェロー
(2011.10.17 授業風景)

「保健・医療分野における 先導的成熟国家の役割と課題」という題で人間の安全保障の概念から、アジアのがん医療の未来について講義を行う。

文・写真:河原ノリエ

『アジアでがんを生き延びる』講義は2012年度も開講します。

詳しくは、<http://www.asnet.u-tokyo.ac.jp/edu/>

日本・アジアに関する教育研究ネットワーク(ASNET機構)は、アジアのことを広く、深く知りたい学生の皆さんに研究科等横断型「日本・アジア学」教育プログラムも実施しています。詳しくは下記のURL:

<http://www.asnet.u-tokyo.ac.jp/>

コミュニケーションセンターだより No.86

■イベント出店情報★

●4月12日(木) 入学式

今年も日本武道館にてテント出店致します! 例年通り3箇所に出店し、新入生へコミュニケーションセンターを紹介いたします!

UTCCスタッフはお揃いの白いスタッフジャンパーを着てお待ちしております☆日本武道館にお越しの際は是非お声掛け下さい☆

スタッフ一同、気合を入れて入学式を盛り上げていきますので、ぜひテントへも遊びにいらして下さい!!

■大好評です!! 御酒桜ボトル★

前回からお知らせしている、卒業・入学シーズン限定、「御酒桜ボトル」!

年号と、春を感じさせるかわいらしい桜デザインが大好評です!!

卒業・入学の記念に、お世話になった方へのお礼に、これからお世話になる方へのご挨拶にいかがでしょうか?

UTCCの御酒は、できるまでのストーリーも素晴らしいですが(詳しくはUTCCのホームページをご覧ください)、味にも自信があります!!

数量・期間限定となります。この機会にぜひお買い求め下さい!!



右 御酒桜ボトル 4,200円(税込)
左 御酒桜ミニボトル 1,995円(税込)

■新商品ご紹介★

総合研究博物館新図録

「アルケオメトリア」 ¥3,675(税込)

3月16日より発売開始!!
博物館を訪れた後は、是非UTCCにお立ち寄り下さい★



担当: UTCC三浦



The University of Tokyo

東京大学コミュニケーションセンター
The University of Tokyo
Communication Center

OPEN: 月曜~土曜 10:00~18:00

電話: 03-5841-1039

<http://www.utcc.pr.u-tokyo.ac.jp>